

株主のみなさまへ

第93期報告書

平成16年4月1日から平成17年3月31日まで



RYOBI
リョービ株式会社

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げますとともに、今後とも末永くご愛顧をいただきますようお願い申し上げます。

第93期(平成17年3月期)報告書をお届けするにあたり、経営施策及び業績の概況等についてご報告申し上げます。

経営方針

当社は「技術と信頼と挑戦で、健全で活力にみちた企業を築く。」を企業理念に、お客様や社会のニーズに応え、独創的で高品質な商品やサービスを創造し、提供することにより、かけがえのない存在になることを目指しております。将来へ向けて成長発展し続けるために、また、株主の皆様へ安定した配当を継続してお届けするために、競争力強化、収益力向上の取り組みを一層強力に推進してまいります。

また、企業理念に基づき、持続的な価値創造と、よりよい社会の実現を目指して社会的責任を果たしていくことは、当社グループ共通の経営の基本であります。企業情報の開示、コンプライアンス、リスク管理など、いろいろな面においてコーポレート・ガバナンスの徹底をはかっております。

業績の概況

当期のわが国経済は、設備投資の増加や欧米・アジアの景気を背景にした堅調な輸出などに支えられ、緩やかな回復基調にありましたが、原材料価格の高騰、米ドルに対する円高の進行などにより、減速懸念も出てまいりました。

このような情勢のもとで、当社グループは積極的な販売活動を進めるとともに、ユーザーニーズをとらえた新商品の開発、原価低減や経費削減、業務の効率化など、諸施策を実行してまいりました。その結果、当期は連結、単独とも前期に比べて増収、営業増益、経常増益、当期減益となりました。

連結売上高は、ダイカスト事業は国内自動車メーカー向けが堅調であったものの、円高(対米ドル)による為替換算の影響などから米国子会社の売上が減少し、減収となりました。しかし、印刷機器事業が中型印刷機を中心に国内外で販売を伸ばしたこと、住建機器事業がパワーツールの輸出、建築用品の国内販売を伸ばしたことなどから全体では増収となりました。単独売上高はダイカスト、印刷機器、パワーツール、建築用品の各分野で伸ばし、3期連続の増収となりました。

利益については売上高の増加、原価低減の取り組みなどにより連結、単独とも3期連続の営業増益、経常増益となりました。連結の営業利益及び

連結、単独の経常利益は過去最高額でした。当期純利益は前期のような保有有価証券の一部売却による特別利益がないことから、連結、単独とも減益となりました。

(単位：百万円)

	連結(前期比)	単独(前期比)
	157,964(1.7%増)	112,387(5.6%増)
売上高	国内 114,719(2.7%増)	国内 91,074(3.0%増)
	海外 43,244(0.6%減)	輸出 21,312(18.5%増)
営業利益	10,834(4.7%増)	6,943(18.0%増)
経常利益	11,301(13.0%増)	7,908(23.3%増)
当期純利益	6,581(48.6%減)	4,505(50.6%減)

次期の見通し

原油や原材料価格の値上がり、為替の変動など先行きの懸念材料がいろいろあります。当社グループとしましては、商品開発力、販売力、製造力を高めるとともに、さらなるコストダウンや生産性向上の取り組みを一層徹底して、競争力の強化、収益力の向上をはかってまいります。

現時点における次期の業績見通しは次のとおりであります。連結、単独ともに前期比増収、増益を見込んでおります。売上高はダイカスト事業の米国子会社が為替の影響もあり減少が見込まれますが、印刷機器事業、住建機器事業が伸ばし、全体では増収となる見通しです。利益については売上高の増加などにより微増となる見通しです。

なお、次期から子会社に対する割賦販売取引を取り止めるため、割賦販売に伴う利益の繰延がなくなります。これによる次期損益に対する影響額は、単独で経常利益において約10億円増、当期純利益において約6億円増を見込んでおります。

(単位：百万円)

	連結(前期比)	単独(前期比)
売上高	160,000(1.3%増)	116,500(3.7%増)
経常利益	11,400(0.9%増)	9,100(15.1%増)
当期純利益	6,600(0.3%増)	5,400(19.9%増)

以上のとおりご報告申し上げますとともに、株主の皆様には引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成17年6月



代表取締役会長

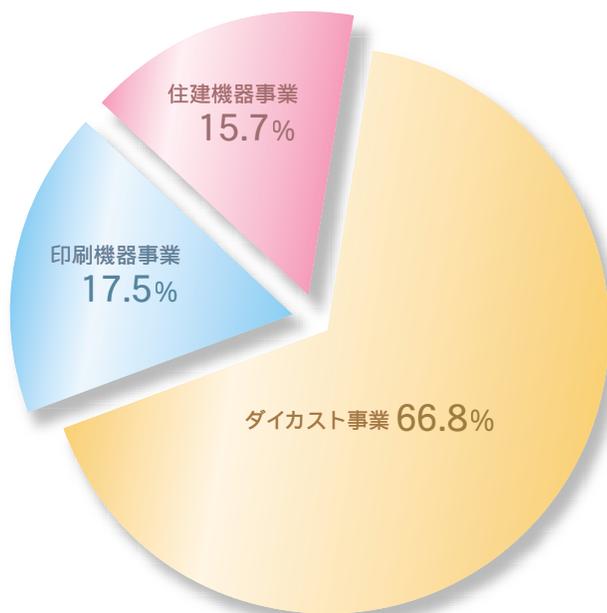
代表取締役社長

浦上 浩

吉川 進

事業別の概況

連結売上高構成比 売上高合計1,579億円



■ダイカスト事業 1,054億円

売上高は1,054億91百万円(0.8%減)、営業利益は56億69百万円(7.8%減)、売上高営業利益率は5.4%(前期は5.8%)となりました。国内自動車メーカー向けが堅調であったものの、円高(対米ドル)による為替換算の影響などから米国子会社の売上が減少し、全体では減収となりました。利益についてはコストダウンや生産性の向上などに取り組みましたが、原材料価格の値上げやプライスダウンを吸収しきれず減益となりました。

今後も世界トップクラスのダイカストメーカーとしてのノウハウ、日米欧での生産体制などを活かし、自動車メーカーなどとの関係強化・拡充をはかってまいります。平成17年4月18日付で発表した中国へのダイカスト事業子会社の設立は、当事業の世界戦略体制を一層強化するものです。軽量かつ耐久性に富み、リサイクル性に優れたアルミニウムダイカストは、省エネルギー、省資源など環境保全にも有効な技術として、自動車はもとより、電機、通信など自動車以外の分野からも注目されており、成長がますます期待できます。

()内は前期比

■住建機器事業 247億円

この事業は、パワーツール(電動工具、園芸用機器等)と建築用品(ドアクローザ、ヒンジ、建築金物等)で構成しております。

売上高は247億78百万円(4.1%増)、営業利益は21億12百万円(4.4%増)、売上高営業利益率は8.5%(前期は8.5%)となりました。パワーツールの国内販売は減少しましたが、パワーツールの輸出、建築用品の国内販売を伸ばし、全体では増収となりました。利益については売上高の増加に加えて、生産効率の向上などに取り組み、増益となりました。

今後も中国・大連など海外で生産する強みを活かし、価格競争力のある商品、特長のある商品の開発を行うとともに、販売力を一層強化して収益向上をはかってまいります。

■印刷機器事業 276億円

売上高は276億94百万円(13.7%増)、営業利益は30億50百万円(34.3%増)、売上高営業利益率は11.0%(前期は9.3%)となりました。中型印刷機(B2・A2・B3サイズ)が国内販売、輸出とも伸ばしました。利益については売上高が増加したこと、コストダウンを一層進めたことにより増益となりました。

今後も引き続き精度の高い多色化と機能の高度化を追求し、世界市場での評価を一層強固にするため、新商品の開発、生産力・販売力の強化などを進めてまいります。また、IT化、デジタル化に対応した商品や環境に配慮した商品を開発するなど、マーケットニーズに合った商品の拡充に取り組んでまいります。需要が増している中型印刷機については、生産能力の増強により対応していく考えです。

軽さとリサイクル性で、省エネルギー・省資源に貢献するダイカスト

当社は、コンピューターを駆使した解析から金型の設計・製作、鋳造、加工、組立に至るまでを一貫して行う世界トップクラスのダイカストメーカーです。

ダイカスト製品は、軽量かつ耐久性に富み、リサイクル性に優れ、省エネルギー・省資源の面からも注目されています。

特に、軽量化により低燃費を目指す自動車には、エンジン・トランスミッションなど数多くの部品に当社のダイカスト製品が採用されています。

さらに、最先端のダイカスト技術により、アルミフレームのダイカスト化を実現していますが、今回新たに四輪用のシャーシフレームのダイカスト化を実現し、当社製品が新型乗用車「レジェンド」(本田技研工業株式会社様)に採用されました。



サブフレーム
本田技研工業株式会社様の「レジェンド」へ搭載



RAC (UK) が「ガスエネルギー管理賞」を受賞

RYOBI ALUMINIUM CASTING(UK),LIMITED(以下、RAC(UK))は、平成16年11月25日、北アイルランドのガスエネルギー管理に優れた会社を表彰する式典「Gas Energy Management Award」で、「ガスエネルギー管理賞」を受賞しました。29社がノミネートされ、RAC(UK)はCHP部門での受賞となりました。CHP(Combined Heat and Power)とは自家発電のことで、RAC(UK)は平成16年3月に導入し、エネルギー消費量の削減に大きく貢献しています。

A全判サイズ対応のベーシックモデル「RYOBI 920シリーズ」を発売

様々な賞を受賞し世界各国で高い評価をいただいている当社の中型印刷機「RYOBI 680/750シリーズ」の印刷性能を継承し、高いコストパフォーマンスを実現したA全判サイズ対応の「RYOBI 920シリーズ」を発売しました。「RYOBI 920シリーズ」の用紙サイズは急速に経済成長を遂げている中国印刷市場で最適な仕様で、平成17年5月に開催された中国最大の印刷産業総合展「CHINA PRINT 2005」で好評を博しました。



デジタルオフセット印刷機のコストパフォーマンス機「RYOBI 3404E-DI」を発売

高精度ダイレクトイメージングシステム搭載の「RYOBI 3404X-DI」の印刷性能はそのままに、機能を厳選し、コストパフォーマンスにも優れた姉妹機「RYOBI 3404E-DI」を発売しました。お客様のモデル選択範囲が広がり、印刷会社はもちろん、製版会社・プリントショップなどにおいて、デジタルオフセット印刷機の販売拡大が期待できます。



当社とお客様を結ぶ「リョービ 68/75会」を設立

平成16年7月14日、当社はお客様とのより緊密なパートナーシップの構築を目的に「リョービ 68/75会」を発足させました。「RYOBI 680/750シリーズ」のユーザー様・代理店様や、会の主旨に賛同していただいた「RYOBI 524」のユーザー様が会員になられています。技術研修会や講演会などの交流や年2回の情報紙の発行を通じ、技術面から経営面に至るまで、お客様の印刷ビジネスを成功に導く有益な情報提供の場としてお役立ていただいています。



プロ向け充電式インパクトドライバ 「**BID-123**」を発売

締め付け力を高めたプロ向け充電式インパクトドライバ「**BID-123**」を発売しました。コンパクト設計で、狭い場所での作業が楽に行えます。また、作業用途に合わせ、締め付け力を2段階に調節できるほか、暗い場所でも作業しやすい3灯式のLEDライトを搭載しており、効率的に作業が行えると高い評価をいただいています。



子供や高齢者に配慮、ドアの 開閉をさらに楽に！ 開閉力調整機能付ドアマン 「**S-101PV**」を発売

最近、室内用ドアクローザを取り付けられたお客様から、「ドアが重くて子供や高齢者には開けられない」といった声が聞かれます。このようなお客様の声にお応えし、室内用ドアクローザでは初めて、ドアのサイズや重量に合わせて最適な開閉力を設定できるドアマン「**S-101PV**」を発売しました。楽にドアを開けることができ、確実に閉まると好評をいただいています。



使いやすい芝刈機「**LM-2300**」 「**LM-2800**」を発売



使いやすさを追求した芝刈機「**LM-2300**」「**LM-2800**」を発売しました。使う人の身長に合わせて調整可能なハンドルと高速回転刈り刃により、効率よく作業ができます。また、使用後はコンパクトに折りたたむことができ、収納スペースをとりません。お客様から芝刈り作業が楽に行えると好評をいただいています。

「**LM-2800**」

会社案内の動画をリョービホームページに掲載／東京ドームへ広告を掲出

平成16年9月、リョービホームページに会社案内の動画を掲載しました。企業理念をコンセプトに、リョービの経営の考え方、取り組み姿勢、事業展開、社会とのかかわりなどをわかりやすく紹介しています。是非ご覧ください。
[リョービホームページ](http://www.ryobi-group.co.jp/) <http://www.ryobi-group.co.jp/>

また、ホームページでも紹介していますが、平成17年3月より東京ドームのバックスクリーンの左右に広告を掲出しています。



「NPO法人 リョービ社会貢献基金」を設立

平成16年7月1日に、「特定非営利活動法人（NPO法人）リョービ社会貢献基金」を設立しました。平成2年よりリョービ環境保全委員会として環境保全活動と社会貢献活動に取り組んできましたが、平成15年当社が創立60周年を迎えたことを機に、活動の規模と内容の充実・拡大をはかることを目的に内閣府より承認を受け、設立しました。設立記念事業の一環として、全国11カ所の社会福祉協議会へ車椅子や折りたたみベッドなどを寄贈しました。



東海地震を想定した震災対応訓練を実施

平成16年9月27日、社内危機管理組織による震災対応訓練を実施しました。訓練では、有事の際に対応できる能力を高めることを目的に震災発生時における組織体制の機能確認・評価などを行いました。この度の訓練は、東海地震が突発的に発生して静岡工場に被害が及んだケースを想定し、本社には地震対策本部、静岡工場には現地事務局を設置しました。
 訓練の結果、明らかとなった必要実施項目について検討し、衛星電話の設置などの対策を講じました。



本社



静岡工場

財務ハイライト

連結

	第89期 (平成・月) 12.4～13.3	第90期 13.4～14.3	第91期 14.4～15.3	第92期 15.4～16.3	第93期 16.4～17.3
売上高(百万円)……………	184,282	156,139	156,457	155,250	157,964
経常利益(百万円)……………	7,445	4,999	8,045	9,998	11,301
当期純利益(百万円)……………	2,907	2,080	4,470	12,812	6,581
1株当たり当期純利益(円)……………	17.04	12.19	26.26	76.40	39.33
総資産(百万円)……………	193,001	165,401	165,487	160,574	157,420
純資産(百万円)……………	29,501	33,379	38,365	50,040	55,293
1株当たり純資産(円)……………	172.81	195.55	227.84	299.05	330.62

単独

	第89期 (平成・月) 12.4～13.3	第90期 13.4～14.3	第91期 14.4～15.3	第92期 15.4～16.3	第93期 16.4～17.3
売上高(百万円)……………	113,706	101,595	106,211	106,418	112,387
経常利益(百万円)……………	7,239	4,740	5,732	6,415	7,908
当期純利益(百万円)……………	600	2,834	3,797	9,110	4,505
1株当たり当期純利益(円)……………	3.50	16.55	22.26	54.23	26.87
総資産(百万円)……………	142,351	123,660	124,158	124,449	121,828
純資産(百万円)……………	30,394	33,705	38,141	46,375	49,363
1株当たり純資産(円)……………	177.50	196.85	226.10	276.56	295.10

(注) 1.単独の1株当たり当期純利益は、第89期は期中平均株式数に基づいて、第90期以降は自己株式数を控除した期中平均株式数に基づいて算出しております。
2.単独の1株当たり純資産は、第89期は期末発行済株式総数に基づいて、第90期以降は自己株式数を控除した期末発行済株式総数に基づいて算出しております。

財務諸表(連結)

貸借対照表 平成17年3月31日現在

(単位：百万円)

資産の部		
科目	当期	前期
流動資産	87,746	89,687
現金及び預金	17,435	18,828
受取手形及び売掛金	38,271	37,713
有価証券	604	1,504
たな卸資産	27,527	27,267
繰延税金資産	2,129	2,895
その他	1,880	1,611
貸倒引当金	100	132
固定資産	69,673	70,886
有形固定資産	54,836	53,706
建物及び構築物	16,055	16,610
機械装置及び運搬具	15,435	13,530
土地	19,556	19,406
建設仮勘定	961	774
その他	2,827	3,383
無形固定資産	1,638	1,607
投資その他の資産	13,198	15,573
投資有価証券	9,767	9,934
繰延税金資産	1,120	3,213
その他	2,494	2,756
貸倒引当金	184	332
資産合計	157,420	160,574

負債の部		
科目	当期	前期
流動負債	76,379	78,008
支払手形及び買掛金	30,640	29,908
短期借入金	28,872	30,516
コマーシャルペーパー	1,967	2,023
未払法人税等	489	498
賞与引当金	1,967	1,692
その他	12,441	13,368
固定負債	24,821	31,779
長期借入金	13,663	21,098
繰延税金負債	1,233	814
再評価に係る繰延税金負債	674	674
退職給付引当金	6,879	6,921
持分法適用に伴う負債	423	423
その他	1,947	1,848
負債合計	101,201	109,787
少数株主持分		
少数株主持分	924	746
資本の部		
資本金	18,472	18,472
資本剰余金	23,588	23,524
利益剰余金	18,503	13,176
土地再評価差額金	626	626
株式等評価差額金	3,028	3,125
為替換算調整勘定	8,094	8,205
自己株式	830	678
資本合計	55,293	50,040
負債、少数株主持分及び資本合計	157,420	160,574

セグメント情報

(単位：百万円)

事業区分	売上高		営業利益	
	当期	前期	当期	前期
ダイカスト	105,715	106,579	5,669	6,148
印刷機器	27,694	24,348	3,050	2,271
住建機器	24,780	23,808	2,112	2,024
その他	—	794	—	98
消去又は全社	(226)	(281)	0	0
合計	157,964	155,250	10,834	10,347

- (注) 1.住建機器は、パワーツール・建築用品が主要な商品となります。
 2.売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めたものであります。
 3. 印は、営業損失を示しております。

損益計算書 平成16年4月1日から平成17年3月31日まで(単位:百万円)

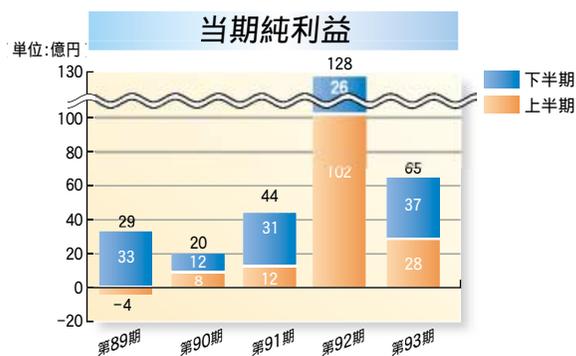
科目		当期	前期
経常損益の部	営業損益		
	売上高	157,964	155,250
	売上原価	125,157	123,749
	販売費及び一般管理費	21,973	21,154
	営業利益	10,834	10,347
	営業外収益	1,672	1,492
	営業外費用	1,204	1,841
	支払利息等	720	1,002
	その他の営業外費用	484	838
	経常利益	11,301	9,998
特別損益の部	特別利益	135	8,270
	固定資産処分益	33	9
	投資有価証券売却益	0	8,235
	その他の特別利益	101	25
	特別損失	794	1,739
	固定資産処分損	517	623
	減損損失	—	689
	投資有価証券評価損	135	—
	その他の特別損失	141	426
	税金等調整前当期純利益	10,642	16,529
法人税等	3,901	3,607	
少数株主利益	160	109	
当期純利益	6,581	12,812	

剰余金計算書

(単位:百万円)

科目	当期	前期
資本剰余金の部		
資本剰余金期首残高	23,524	23,517
資本剰余金増加高	63	7
自己株式処分差益	63	7
資本剰余金期末残高	23,588	23,524
利益剰余金の部		
利益剰余金期首残高	13,176	364
利益剰余金増加高	6,581	12,812
当期純利益	6,581	12,812
利益剰余金減少高	1,254	1
配当金	1,254	—
役員賞与	—	1
利益剰余金期末残高	18,503	13,176

● 財務データ ●



財務諸表(単独)

貸借対照表 平成17年3月31日現在

(単位: 百万円)

資産の部		
科目	当期	前期
流動資産	71,541	73,137
現金及び預金	10,323	12,635
受取手形	3,821	4,158
売掛金	31,403	29,554
有価証券	604	1,504
製品	8,620	9,023
原材料	1,951	1,763
仕掛品	8,346	7,443
貯蔵品	767	721
繰延税金資産	2,386	2,981
未収入金	2,707	3,185
その他の流動資産	623	195
貸倒引当金	15	29
固定資産	50,286	51,311
有形固定資産	29,627	28,227
建物	7,243	7,584
構築物	430	460
機械及び装置	5,061	3,458
車両運搬具	55	44
工具器具備品	1,025	979
土地	15,785	15,639
建設仮勘定	24	61
無形固定資産	257	171
投資その他の資産	20,402	22,912
投資有価証券	8,905	9,042
子会社株式	6,509	6,508
子会社出資金	3,120	3,120
繰延税金資産	48	2,365
その他の投資等	1,848	1,932
貸倒引当金	29	56
資産合計	121,828	124,449

(注) 1.有形固定資産の減価償却累計額 41,663百万円 42,304百万円
 2.受取手形割引高 667百万円 557百万円
 3.保証債務 9,139百万円 10,023百万円

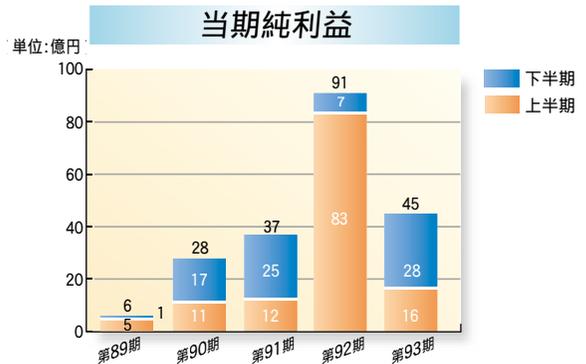
負債の部		
科目	当期	前期
流動負債	56,102	55,151
支払手形	4,941	4,702
買掛金	18,891	17,412
短期借入金	13,100	14,400
1年内返済長期借入金	9,763	9,495
未払金	3,694	2,980
未払費用	720	780
賞与引当金	1,290	1,130
関係会社整理損失引当金	—	860
従業員預り金	1,509	1,462
割賦販売繰延金	1,406	1,203
その他の流動負債	784	724
固定負債	16,362	22,921
長期借入金	11,859	18,322
退職給付引当金	4,402	4,495
その他の固定負債	101	103
負債合計	72,465	78,073
資本の部		
資本金	18,472	18,472
資本剰余金	23,517	23,517
資本準備金	11,617	11,617
その他資本剰余金	11,900	11,900
資本準備金減少差益	11,900	11,900
自己株式処分差益	0	—
利益剰余金	5,264	2,017
当期末処分利益	5,264	2,017
株式等評価差額金	2,936	3,012
その他有価証券評価差額金	2,936	3,012
自己株式	826	642
自己株式	826	642
資本合計	49,363	46,375
負債・資本合計	121,828	124,449

4.時価評価により増加した純資産額 2,936百万円 3,012百万円
 5.自己株式保有数 3,956,222株 3,542,380株

● 財務データ ●

損益計算書 平成16年4月1日から平成17年3月31日まで (単位: 百万円)

科目		当期	前期
経常損益の部	営業増益		
	売上高	112,387	106,418
	売上原価	91,700	87,552
	割賦販売損益繰延金	202	256
	販売費及び一般管理費	13,541	12,728
	営業利益	6,943	5,881
	営業外増益		
	営業外収益	1,856	1,707
	営業外費用	890	1,173
	支払利息	508	684
その他の営業外費用	381	489	
経常利益	7,908	6,415	
特別損益の部	特別利益		
	特別利益	70	8,248
	固定資産処分益	30	2
	投資有価証券売却益	0	8,180
	その他の特別利益	40	64
	特別損失		
	特別損失	473	2,540
	固定資産処分損	226	313
	減損損失	—	1,239
	投資有価証券評価損	115	—
関係会社整理損失引当金繰入額	—	860	
その他の特別損失	132	127	
税引前当期純利益	7,506	12,123	
法人税等	3,001	3,012	
当期純利益	4,505	9,110	
前期繰越利益又は 前期繰越損失()	759	7,093	
当期末処分利益	5,264	2,017	



利益処分 (単位: 百万円)

科目	当期	前期
当期末処分利益の処分		
当期末処分利益	5,264	2,017
これを下記のとおり処分いたします。		
利益配当金(1株につき7円50銭)	1,254	1,257
次期繰越利益	4,009	759
その他資本剰余金の処分		
その他資本剰余金	11,900	11,900
これを下記のとおり処分いたします。		
その他資本剰余金次期繰越額	11,900	11,900

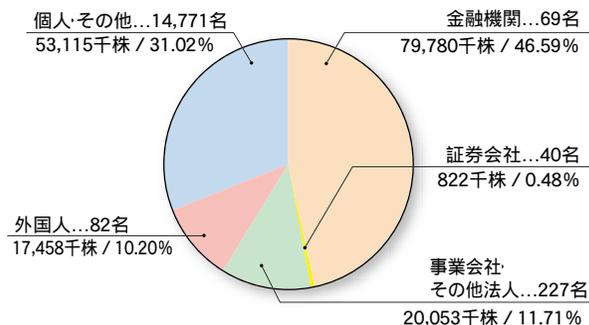


株式の状況

会社が発行する株式総数 …… 500,000千株
 発行済株式総数 …………… 171,230千株
 当期末自己株式保有数 …………… 3,956千株
 当期末株主数 …………… 15,189名
 株式の上場 …………… 東京証券取引所

株式分布状況

所有者別 合計 15,189名 / 171,230千株



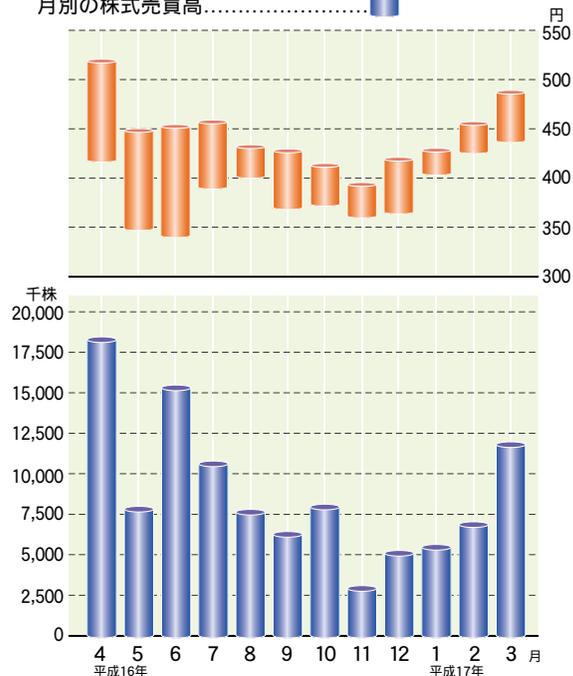
大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	出資比率(%)
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社信託口	15,093	8.81
明治安田生命保険相互会社	9,300	5.43
第一生命保険相互会社	8,067	4.71
日本生命保険相互会社	7,823	4.57
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社信託口	7,328	4.28
株式会社東京三菱銀行	6,090	3.56
菱 工 会 持 株 会	5,521	3.22
財団法人浦上奨学会	5,100	2.98
住友信託銀行株式会社	3,503	2.05
三菱信託銀行株式会社	3,324	1.94

(注) 当社は、自己株式3,956千株を保有しておりますが、上記には含めておりません。

株価及び株式売買高の推移

月別の最高株価・最低株価……………
 月別の株式売買高……………





会社の概要・役員

(平成17年5月31日現在)

社 名 リョービ株式会社
 英文社名 RYOBI LIMITED
 設立年月日 昭和18年12月16日
 資本金 184億7,219万円
 社員数 1,945名
 主要商品
 ダイカスト製品
 印刷機器(オフセット印刷機、編集ソフト等)
 パワーツール(電動工具、園芸用機器等)
 建築用品(ドアクローザ、ヒンジ、建築金物等)

本社・支社・支店・営業所・工場

本 社... 〒726-8628 広島県府中市目崎町762番地 ☎ 0847 41-1111
 東 京 支 社... 〒114-8518 東京都北区豊島5丁目2番8号 ☎ 03 3927-5541
 虎ノ門オフィス... 〒105-0003 東京都港区西新橋1丁目7番1号
 虎ノ門セントラルビル ☎ 03 3927-5541
 大 阪 支 店... 〒569-1135 大阪府高槻市今城町24番12号 ☎ 072 685-1122
 営 業 所... 札幌・仙台・浜松・名古屋・富山・広島・福岡
 広 島 工 場... 〒726-8628 広島県府中市目崎町762番地 ☎ 0847 41-1111
 広 島 東 工 場... 〒726-0002 広島県府中市鶴飼町800番地の2 ☎ 0847 40-1600
 静 岡 工 場... 〒421-3292 静岡県庵原郡蒲原町蒲原5215番地の1
 ☎ 0543 85-3101
 印刷機器工場... 〒726-0023 広島県府中市栗柄町444番地の1 ☎ 0847 45-5871

主なグループ会社

ダイカスト事業	印刷機器事業
リョービミラサカ株式会社	リョービマジクス株式会社
リョービミツギ株式会社	住建機器事業
株式会社東京軽合金製作所	リョービ販売株式会社
生野株式会社	リョービパワーツール株式会社
RYOBI DIE CASTING(USA)INC.	利優比(大連)機器有限公司
RYOBI ALUMINIUM CASTING (UK)LIMITED	良友精工股份有限公司
利優比压铸(大連)有限公司	

(平成17年6月29日現在)

取締役

代表取締役	浦上 浩
代表取締役	吉川 進
取締役	田中 孝雄
取締役	横山 隆志
取締役	加村 幹夫
取締役	室家 士郎
取締役	石井 浩司
取締役	浦上 彰
取締役	鈴木 健二郎

監査役

常勤監査役	小林 照三
監査役	大岡 哲
監査役	高橋 宏明
監査役	豊田 國弘

執行役員

会 長	浦上 浩
社 長	吉川 進
常務執行役員	田中 孝雄
常務執行役員	横山 隆志
常務執行役員	加村 幹夫
常務執行役員	室家 士郎
執行役員	石井 浩司
執行役員	浦上 彰
執行役員	鈴木 健二郎
執行役員	伊東 邦侑
執行役員	本川 直道
執行役員	檀上 和秋
執行役員	大澤 章治
執行役員	堂本 秀樹



「らしごこち」がテーマです。

株式事務についてのご案内

- 決 算 期 3月31日
- 配 当 期 利益配当金支払株主確定関係 / 3月31日
中間配当金支払株主確定関係 / 9月30日
- 定時株主総会 6月中
- 基 準 日 3月31日
(その他必要がある場合は、あらかじめ公告) いたします。
- 公 告 の 方 法 電子公告「<http://www.ryobi-group.co.jp/>」
- (注) 決算公告(貸借対照表及び損益計算書)は、当社ホームページ(上記アドレス)に掲載しております。
- 名義書換代理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱信託銀行株式会社 証券代行部
- 郵便物送付先 〒171-8508
及び電話照会先 東京都豊島区西池袋一丁目7番7号
三菱信託銀行株式会社 証券代行部
TEL 0120-707-696(フリーダイヤル)
- 同 取 次 所 三菱信託銀行株式会社 全国各支店

リョービホームページでは、IRや商品等の最新情報に加えて、事業内容等を映像(動画)で紹介しています。是非ご覧ください。

<http://www.ryobi-group.co.jp/>



r100
古紙配合率100%再生紙を使用



本事業報告書の印刷用紙は、古紙配合率100%の再生紙を使用しています。印刷インクには「大豆インキ」を使用することにより、石油系溶剤の使用量を減らし、VOQ(揮発性有機化合物)が少なく、鉛・水銀・カドミウムなど重金属類は使用していません。